鎌倉極楽寺。浜田頓坊一世车都及遼田のほり31、160 ◆ロボのト」だって 強いだけいやない時代》 ○大学で 蛸(たこ)のロボタト 研究してる 来来志向心面自以份(1) ゆゆつくりと動く蛸式動きはきつと 赤知の分野を描く技 ◆の3の3と期の芸だよ動きの技術 おかしな運動 そとがミソ

《今日より若い日は 二度ととないんだよね》 今永久に今日より若い日建りてとない 常悟している 忘れてた? の老くても きのうより若い日、絶対12無い 明日は火灾于少多又了 ◆文学が、判る解るで、表現の意志 少し達らか。 ておてをて のをあてまて 輿論,世論は公的意見 世面の空気とその強いる

2

夕台の音「世論で成治が、問題うことも 時にあるか」とある総理 のをうた"なあのメロ、ずっ友、ヨの友だけじゃ 世間狭めることありか?
夕戦後かり年)不戦の誓り世界年紀を 神 3 夏 先輩たちの部のだべ、意気 タあたまごなしに冷やかされても 赤い心でのる西瓜

白た。実だとけんがはあよう (部人共至的方")

4